

## 平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査  
調査媒体：水質(ng/L)  
地方公共団体：横浜市  
調査地点：鶴見川亀の子橋（横浜市）

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時	検出下限値
	検体1	検出下限値	
[1] 2,3-エポキシ-1-プロパノール	nd	31	31
[2] グルタルアルデヒド	nd	50	60
[3] 酢酸2-メトキシエチル（別名：エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート）	nd	250	1,400
[5] <i>N,N</i> -ジシクロヘキシルアミン	nd	3.1	17
[6] 2,4-ジニトロアニリン	---	---	150
[7] ジメチルジスルフィド（別名：ジメチルジスルファン）	16	0.66	3.4
[10] 2-ビニルピリジン	nd	5.5	6.1
[11] 4-ビニル-1-シクロヘキセン	nd	11	47

(注1) ---：欠測等

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出